

令和 6年度予算見積調書

課室名: スポーツ振興課
 担当名: スポーツ連携・企画担当
 内線: 6945

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P51	トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民スポーツ振興費	
事業期間	令和 6年度～ 令和 8年度	根拠法令	スポーツ基本法第6条、第7条、第21条、第22条、第24条、埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例	埼玉	針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	3
					分野施策	0804	スポーツの振興	SDGsターゲット	3-4
1 事業概要 トップチームや国際試合等の試合観戦を促進する施策の実施により、県民が身近にスポーツを感じる機会を提供し、スポーツ実施率の向上や現地観戦者割合の増加を狙う。 トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業 22,683千円				5 事業説明 (1) 事業内容 国際試合や代表戦などの誘致・開催やトップスポーツの試合観戦を促進する施策の実施によって、県民がスポーツに触れる機会を創出し、競技の振興と観戦気運の醸成のため広報等を実施する。 (2) 事業計画 ア 試合観戦を促すWEBアプリの作成・活用 複数競技の観戦を促すため、WEBアプリを作成し、試合情報・チケット情報等の一元発信やデジタルスタンプラリーを実施する。 イ PR動画・PR記事の制作 国際試合に関するPR動画やPR記事を制作し、県民の試合への興味を喚起する。 ウ PRイベント・PV（パブリックビューイング）の開催 観戦気運の醸成のために事前PRイベントやPVを実施し、より多くの県民に試合参加を促す。 エ 輸送交通等に係る県負担金 国際試合当日の輸送交通等に係る費用を一部負担する。 (3) 事業効果 国際試合等の誘致・開催やトップスポーツの試合観戦促進により、県民がスポーツを身近に感じて興味を持ち、スポーツを「する」・「見る」ことを始めるようになる。 また、国際試合等の開催によってスポーツファンの裾野が拡大するだけでなく、県のシンボルとしての価値が上がり、埼玉県の魅力向上につなげる。また、誘致によるノウハウの蓄積や国際試合開催地としての知名度向上によって、大会の定期的な誘致につなげる。 【活動指標(アウトプット)】 PR動画3本、PR記事12本、PRイベント・PVの開催(3回)、デジタルスタンプラリーの実施 【成果指標(アウトカム)】 イベント参加者1,500名、スタンプラリー参加者延べ7,000名 → スポーツ実施率・現地観戦者割合の向上					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費(既存分)9,500千円×0.8人=7,600千円 (2) 人件費(増員分)9,500千円×0.5人=4,750千円 (3) 組織の新設・改廃 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	22,683							22,683	22,683
前年額	0							0	

事業内訳書

事業名	トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業		
単位事業名	トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業	予算額	22,683千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	22,683	22,683	
合計	22,683	22,683	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	42	42	委託業者、関係者との打合せ等
需用費	1,265	1,265	デジタルスタンプラリー賞品等
委託料	19,876	19,876	PR動画・PR記事制作業務委託 PRイベント・パブリックビューイング開催業務委託 WEBアプリ制作業務委託
負担金、補助及び交付金	1,500	1,500	国際試合における輸送交通等に係る負担金
合計	22,683	22,683	